

(様式第4号)

塩田地域協議会 会議概要

1	審議会名	第8回塩田地域協議会
2	日時	平成25年11月21日(木) 午後1時30分から午後3時15分まで
3	会場	塩田公民館 小ホール
4	出席者	伊藤委員、片桐委員、工藤委員、窪田ハ委員、黒澤委員、神津委員、小松委員、塩沢委員、関田委員、竹内委員、南雲委員、西川委員、西澤委員、山極委員、山寺委員 合計15名
5	市側出席者	海瀬 塩田地域自治センター長、倉澤 地域振興政策幹、志摩 センター長補佐
6	公開・非公開の別	(公開) 非公開・一部非公開
7	傍聴者	0人 記者 0人
8	作成日	平成25年11月22日

協議事項等

1 開 会(南雲会長)

2 あいさつ(南雲会長)

3 協議事項

(1) 地域内分権先進地視察の結果について

【主な協議の内容】

(事務局) 飯田市の視察の際、当日提示できなかった資料の提供があったので、抜粋したものをお配りした。(鼎地区まちづくり委員会総会資料)

資料には、まちづくり委員会の事業実績と決算状況が記載されており、予算規模や事業の概要が見てとれる。

歳入決算の状況では、市からの「パワーアップ交付金」や各戸からの会費など、組織運営上重要な「財源」について、参考になる資料である。

(委員) 飯田市を見て上田市はどうなのかと考えたが、飯田市や長野市とまったく同じようにはいかないだろうとおもう。周辺町村との合併の仕方が違うし、市内の地域によっても考え方が違うように感じている。真田、丸子、武石地域は、地域内分権に期待する部分が大きいだろうとおもうが、この塩田を含めて旧上田市地域の各地域は、行政の体制を含めて関心度が低い感じだ。

(委員) 飯田市では、自治会への委託料のようなもので、一括してまちづくり委員会へ交付しているようだが、上田市もそのようになるのか。

(事務局) そのことを含めて、上田市の「制度」はこれから検討される段階であり、詳細についてはまだ何も決まっていない。

(委員) 制度が先にあって、それに対応して各地域で組織づくりが行われている状況を見れば、上田市は組織づくりが先行している。しかも、丸子地域協議会の研究会の報告でも述べているが、地域経営会議を挟んだ2段階での組織づくりである。このやり方は、何か展望があつてのことなのか。

(事務局) 平成24年4月の任命式に上田市としての推進スケジュールをお示ししているが、現段階では、それに沿って進めているという状況。

(会長) いずれにしても、上田市ではまだまだこれからということ。旧上田市地域の各地域協議会での意見も集約していかなければならないと感じている。この問題は、これからも議論していくということをお願いしたい。

(2) 意見書の提出について(各専門委員会)

【主な協議の内容】

(会長) 地域福祉専門委員会と地域振興専門委員会において意見書の提出を予定している。手交式の日程が決まっているようなので、内容について、次回以降の全体会議において決定していきたい。

(3) 地域協議会だよりについて

【主な協議の内容】

(事務局) 来年 2 月中旬の発行を予定している。内容については、地域協議会の審議状況と意見書の内容、わがまち魅力アップ事業の紹介等を考えているが、他に提案があればお出しいただきたい。

(専門委員長) 地域交通専門委員会では、「東塩田線」の利用促進を兼ねて、市が配布した『バスマップ』の塩田地域版を掲載したいと考えているが如何か。

(委員) 異議なし。

4 そ の 他
以降の日程等

5 閉 会

以上確認し、15 時 15 分閉会した。